

2022年3月3日『朝礼時法話～報告事項』

(1) 法話概略【自分の最高の味方は自分自身】

3月は別れと始まりの時節。詩人でもある高村光太郎さんはこう仰っています。

「僕の前に道はない 僕の後ろに道はできる」（高村光太郎『道程』より）

私たちの前には、選択肢という形で様々な道が過去現在未来、常に存在しています。しかし、進むとなると一つの道を進むしかありません。そうすると、「思っていたのと違うなあ…」とか「随分遠回りしてきたなあ…」とか、色々思う所が其々におありだと思ふのです。線で描けば、比較的真っすぐの人もいれば、右行ったり左行ったりなんて人もいるでしょうし、後ろに戻ったり立ち止まったままです…等々。それでも、どの方の人生にも必ず道はできている。その時は「こんなはずじゃなかった自分」とか「思っていたのと違っていた道」としか思えず、たとえ悲観した道程だったとしても、私の人生の道に違いはない。だとしたら、その時はとりあえず置いといてもいいから、心の静養や経験を重ねて、後からその道をゆっくり振り返って欲しいのです。以前とはまた一味違う自分が見えて来るかも知れない。感じ方や捉え方を熟成させて、その当時の自分を、自分の歩んだ道を大切に受けとって行って欲しいのです。「こんなはずじゃなかった自分」から「これも大事な自分自身」として、尊んで参りましょう。自分の人生の最高の味方は、自分自身である事を3月朝礼法話の結びと致します。

(2) 職員について

- ① 2月の西和賀町社会福祉大会において、永年勤続表彰で事務・氏家洋也さん、介護・高橋ゆきえさん、北島真理さんが受賞されました。真におめでとうございます。
- ② 今年度いっぱい看護のKさん、介護のMさん、そして調理のEさんが退職となります。其々の現場に尽力下さったお三方と残された時間を大事に迎えましょう。

(3) 新年度人事について【ポスト職等の発表】

※変更者は下線入り

【事務】 事務課長・氏家 洋也、事務課長補佐・岩瀬 結花、事務L・竹澤 久美子

【相談員】 生活課長・細川 るみ子、生活相談員・高橋 健 【介護支援専門員】 小泉 岳央

【医務】 看護主任・佐藤 真理子、看護師・藤井 幸子、伊藤 友子、阿部 栄子

【介護】 主介護L・菊池 直樹、介護L・金子 利加子、加藤 千恵子

介護SL・高橋 ゆきえ、高橋 舞、高橋 文子〔他：新規採用職員2名を予定〕

【調理】 変更なし

【ひなたぼっこ】 変更なし

※ 全職員の配属等発表は、来週を予定しております。異動等詳細はその際にお伝え致します。

※ ひなたぼっこからの介護出向サポートは、今年度いっぱいにて終了致します。

(4) コロナ対策について

過日3月1日開催のコロナ対策会議については、別紙『コロナウイルス対策会議⑩』をしっかりと目通し下さい。『面会の変更点』と『終末期の方の面会対応の基準』等が話し合われています。

【光寿会理事長】